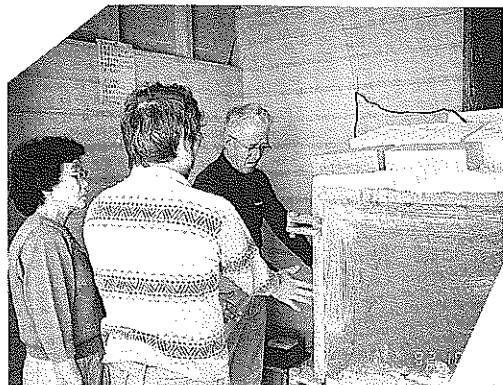


陶芸で交流芽生える



秋月「どういふ温度で焼いているのですか。」
榑浜「(温度曲線を出して)本焼は、1280℃
ぐらいまで焼きます。」



榑浜「ロクロ成形は
本当に神経を使うんですよ。」

秋月公民館陶芸同好会の方が、10月9日、榑浜公民館陶芸教室を見学に来られました。

秋月公民館陶芸同好会は、公民館が建てられた昭和56年に発足し、現在会員は12人だそうです。当同好会の責任者で見学に来られた中村 伝さんは、「どの作品も立派なものですね。先生にもいろいろと教えていただきましたが、大変勉強になりました。私の所は先生がいらっしゃらないので私が指導していますが、いずれは正式な先生をお迎えし更に技術の向上に努めていきたいです。」とおっしゃいました。

榑浜公民館陶芸教室は、昭和43年頃シルバー陶芸教室として発足し、以来20数年間陶芸教室として活動を続けています。今回の見学についてグループ長の光永米子さん(大工町)は、「同じ学習の機会を通して、このような交流が持たれるのは大変良いことだと思います。これを励みにこれからも頑張っていきたいですね。」と話されました。

公民館やコミュニティセンターで活動されているグループは現在30以上ありますが、このような地域間交流が芽生え、コミュニティの輪が広がればどんなに素晴らしいことでしょう。



秋月「立派な倉庫があるので、釜がよく管理されていますね。」
榑浜「去年の台風で、今年立て替えたばかりです。」



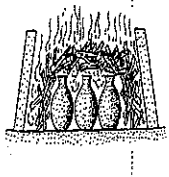
先生「土練りはやきものの基本です。しっかり技術を身につけて下さい。」



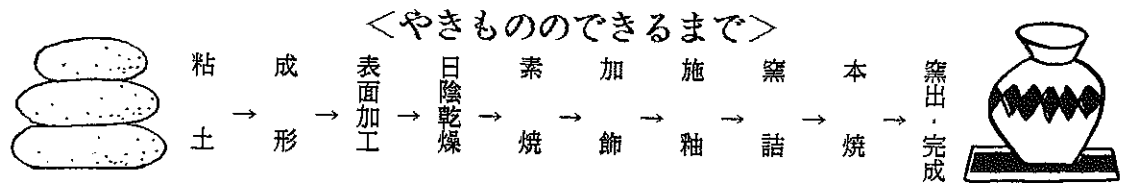
コミュニティ
くしがはま



第127号
平成4年10月25日発行
榑浜地区コミュニティ推進協議会 広報部
記事と情報は下記へ
☎ 25-2002



やきものの過程は、
人類が土を火で焼き締めることを知ったのは、おそらく偶然からでしょう。たき火をした後、その場所の土が固くなっていることを発見し、しかもそれが雨に濡れてもそのままの状態であることにヒントを得て、彼らは食物だけでなく、土も火によって変質できることを知ったのではないのでしょうか。



秋の夜のあわれを誘い詩に詠まれる。木槌で布を打ちやわらげるのに用いる木の台を打つ。またそれを打つ。音。とにもいう。音が。誘い詩に詠まれる。



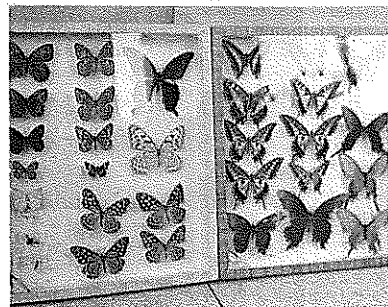
兼重 美鈴さん
(太華中1年・浴)

・より多くの種類を集めたいと思い、小学校三年生より始めた。採集した植物の汚れを落とし、新聞紙にはさみ、一週間毎日取り替え、二週間程で台紙にはり標本にする。現在まで三百五十七種類ができた。



兼重 政之君
(小学校5年・浴)

・一年生から昆虫に興味をもち始めた。横浜周辺や旅行する時にも採集用具を持ち歩いた。チョウ5箱 ガ5箱 セミ、カブト虫1箱 トンボ1箱



昆虫採集

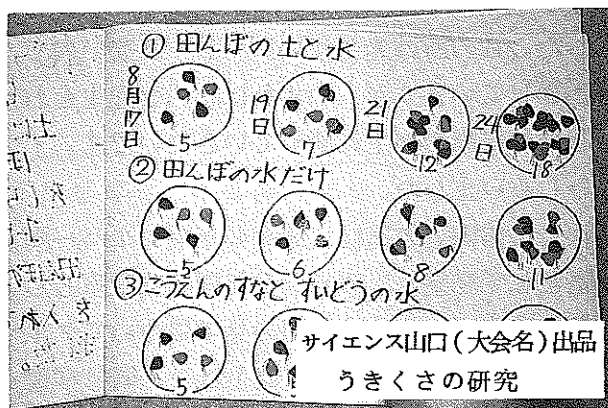
徳山市小・中学校科学展入選の方々

文化の秋



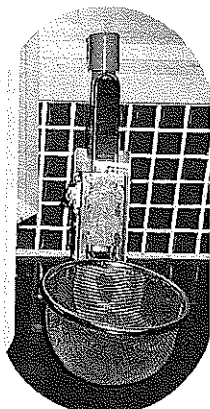
中村 俊文君
(小学校1年・居守2)

・田のうき草が夏になり急に増えることに気付き、なぜふえるのか、夏になり増えたのか調べたいと思い、1.冷蔵庫と室内、2日なたと日かげ、3.田の水、川の水、水道水、4.海水と田の水、5.田の土と水、田の水のみ、砂と水道水での増え方の比較をし、図やグラフにした。



長村 亨治君
(太華中3年・西佐倉)

・粉、みそをふるう時、手を使おうと疲れるので、自動にすると思ふ。鉛を中心からずらしてつけ、重心移動により振動させた。



自動ふるい機

◎佳作のみなさん

- 小学校2年 川部 剛史くん (粟南二)
- 小学校2年 柳 暢宏くん (元町)
- 小学校3年 藤井 秀徳くん (中町)
- 小学校3年 賀谷 愛さん (居守三)
- 小学校4年 藤岡 真衣さん (坂田)

徳山市生涯学習 体験文入賞作品 優秀賞

浅田 実さん (東本三)



ジョギング

如月の午前五時半はまだまだ暗い。夜の明けには程遠い時刻である。今日もまた黎明の寒気は厳しく喜寿を迎えた私には一歩に沁み透る。凍てたる大地を一步一歩踏みしめながら私のジョギングは始まる。思えば私がジョギングに関心を持ったのは会社を定年退職した昭和五十一年の春である。

老後の健康、第二の人生の出発として、幸いにして在職中、陸上競技部の一員として近辺の各駅に参加したその体験が結果的にはジョギングとなった。始めの頃は約一キロの距離の舗道を歩いたり走ったりジョギングであつたが、夏が過ぎ秋も終わる頃には約五キロを無理なくこなすようになった。健康保持のため、如何にして楽しくジョギングが続けられるかが課題として日々思索したものでした。

その頃、偶然にも書店にて「日本白地図」なるものを発見し「これだ！」この地図に毎日のジョギングの距離を加算、記入して「日本一周」の案が浮かんだ。さて距離は正確なる国鉄の時刻表に併記されている各駅間の距離を採用することとした。これにて一応アウトラインは出来たがさて毎日のジョギングの距離の決定はどうするかの問題は結局「自転車」のリームの回転数にて前以つての目標地点を幾度も実測して決定した。

かくして一応の準備を完了してその年も暮れた。翌昭和五十二年二月一日、いよいよジョギングによる「日本一周」のスタートである。出発点は私の住む榑ヶ浜駅として山陽線を東進し先ず下松駅に向かった。ゴールを高松駅として同五十四年八月二十二日全工程六千九百二十五、四キロ、夢のごとき大記録を晴れて達成した。よくぞここまで頑張られたとしみじみ健康の尊さを悟った。世は高齢化社会である「ひとり学習」、一スポーツ、「趣味」をモットーに自ら進んで高齢化社会を生き抜く生涯学習の実を挙げるときである。私のジョギングは十五年間を經過し四万一千キロ走破、現在は世界一周の記録に挑戦中にて着々としてその成果を挙げつつある。

いい友達 みくつけた！
 あなたも一緒にやってみませんか
グループ・講座「紹介」
 頭の体操！

『囲碁教室』

☆指導者 稗田松二さん(栗南二)

◎二五～二六九五

☆グループ長(世話役)

同 右

☆開講日 毎週水曜日 毎月第一・三日曜日
 (十時～十七時)

☆会費 千五百円/年

☆場所 コミュニティセンターシルバー室

☆対象 一般 女性の方大歓迎

☆募集 随時

「初心者の方でも楽しく打てます。皆さんで囲碁を楽しみましょう。」

日本の文化！

『三味線教室』

☆指導者 本條広佳さん(徳山)

☆グループ長(世話役)

◎二六～〇〇五六

古賀紀久枝さん(旭町二)

☆開講日 毎月3回(十時～十二時)

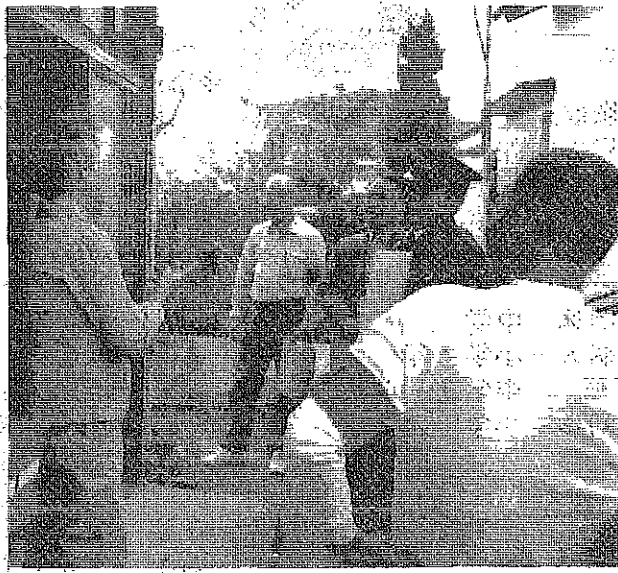
☆場所 榑浜公民館 和室

☆会費 千五百円/月

「日本古来の唄と三味線を自分で弾いて唄ってみませんか。むづかしいとされた三味線も今日では楽譜が出来ていて、どなたでも簡単に弾いて楽しむ事が出来ます。是非初めてみましょう。初心者の方には解り易く手ほどきします。経験者の方は楽しんで弾き唄をしましょう。
 あなたも一緒に楽しく勉強しましょう。」

「おじいさん、おばあさん お元氣ですか」
 防犯ふれあい訪問実施！

十月十五日、長寿社会対策推進委員、地区社協、民生委員のメンバーが警察署の協力を得て、地区内十世帯の独居老人宅をふれあい訪問しました。元氣な人、病氣勝ちな人、様々な生活をされていますが、私たち地域の者が暖かく見守っていかなければいけないと感じています。隣近所の方、よろしくお願いします。



長寿社会対策推進委員

十一月 地区文化祭で小学校授業参観に地区お年寄りを招待
 十二月 年末年始交通安全 立哨
 十一月 駅前清掃奉仕活動
 (未) 健康管理教室
 (未) 推進委員会
 (未) 暖かい心を贈る運動(おせち料理)

「市美展賞」
 洋画：今倉 満枝(西佐倉)
 書(仮名)：兼重 美代子(東本町一)

第四十五回徳山市美展入賞者

「市美展賞」
 洋画：今倉 満枝(西佐倉)
 書(仮名)：兼重 美代子(東本町一)

シマヤ杯 10/11 女子ソフトボール大会

榑浜0：？須々万ジョーカーズ
 榑浜14：2富岡フレンズ
 ☆今年最後の試合です！
 1勝1敗ながら3位(得失点差)
 監督談：今年度の試合数4大会で5勝3敗です。結果を比べて格段の進歩です。来年こそ優勝を目指します？
 声：①お父さん方の応援が増えましたので大変うれしく、ハッスルプレーも出てきます。
 ②体育振興会長さん！榑浜大会も開催して下さい。
 ③コーチ陣の若返りを！出来たらハンサムな人々を？
 コーチ：ボクは引退したい？
 ワシはまだやる！
 ワシはスポ少だけでええ！
 ☆ホームラン賞：内田としえさん

10/10 体育大会 & スポーツ少年団の集い

★野球 (4年) 3位
 横浜12:1遠石
 横浜0:2桜木
 (5年) 2位
 横浜10:0久米
 横浜3:5桜木
 (6年) 3位
 横浜7:6桜田
 横浜1:3中央

★サッカー (4年)
 横浜1:2今宿
 (5年)
 横浜1:5岐山
 (6年)
 横浜0:1秋月
 いずれも初戦敗退

★ミニバス 優勝
 横浜36:23桜田
 横浜33:14桜木
 横浜38:14周陽

★女子バレー 5位

★剣道 (低学年) 初戦敗退
 (高学年) ブロック
 優勝

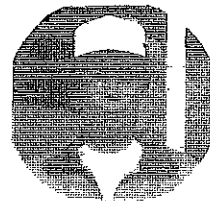
★空手 [型の部] 個人-中学2,3年 1位 長浜 功治(西磯)
 2位 福田 愛子(居守)
 3位 温品 真浩(坂田)
 団体-中学 (同上3名) 2位
 [組手の部] 個人-小学1年 3位 尾上 敦史(居守)
 中学2,3年 3位 福田 愛子(居守)
 団体-小学 3位 藤本 淳子(東本町1)
 矢頭 良教(弁天)
 鶴田 耕太郎(坂田)
 森脇 雄一郎(居守)
 高本 等(久米)
 団体-中学 3位 (長浜、福田、温品)

★ソフトボール (男子A) ☆綱引き (男子A)
 横浜8:5夜市 横浜0:2富岡
 横浜4:1久米 横浜0:2向道
 横浜2:5富岡 (女子B)
 2位 横浜0:2秋月
 横浜0:2須々万
 男女共2敗

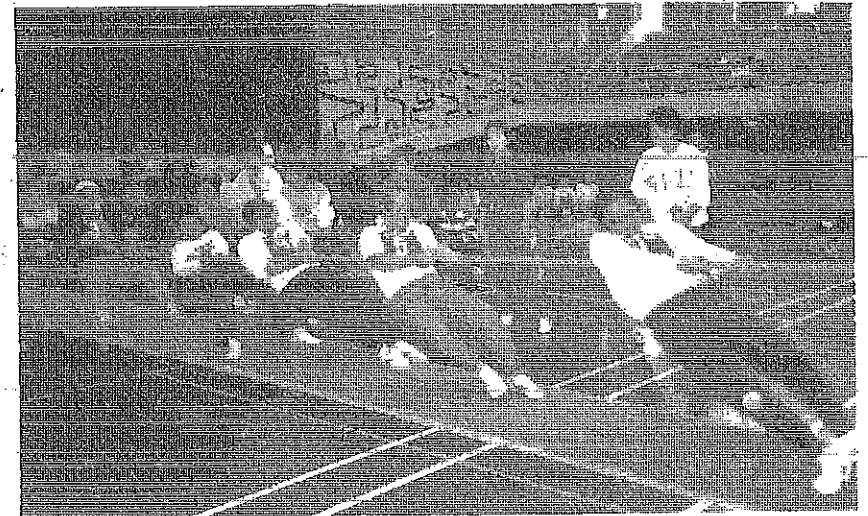
☆バレー (女子A)
 横浜0:2遠石
 横浜1:2富岡
 2戦2敗

☆卓球 (A) ☆ゲートボール
 3位 3位
 横浜3:1久米
 横浜2:3今宿
 横浜3:0須々万
 横浜3:0桜木
 3位 (A) 238点
 (B) 248点

☆スパークゴルフ 4位
 ☆グランドゴルフ



～おめでとうございます～
 ◆徳山市社会体育功労表彰
 藤本 茂昭さん(西浦町)



9/23 セルジオ杯(予選) サッカ-場
 Dグループ(A大会)
 横浜0:5久米
 横浜1:4菊川
 横浜1:3新南陽
 3連敗!どうしても勝てません

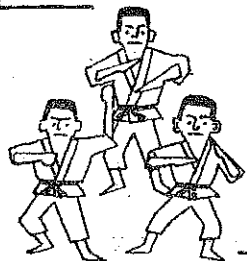
10/11 スポ少バレー
 マルキユウカップ予選
 トーナメントで1回戦敗退

10/11.18 スポ少野球厚狭大会
 (5年・新人戦)
 44チームが参加 準決勝まで
 勝ち進み、惜しくも第4位!

振興会だより

9/23 スポ少ミニバス
 秋季県体
 23-34山甲(宇部)
 27-32松崎(防府)
 2戦2敗

10/18 県家庭婦人バレー
 シニア大会
 1-2湯田クラブ(山口)
 1回戦敗退



平成4年度 太華中学校区
『同和問題を考える集い』

★同和問題の正しい理解と早期解決そして人権意識の普及高揚を目的とします。

★講演
「私の行き方を変えた手紙」
講師 宇部市はぐるまサークル 原田和夫さん

日時・11月2日(月曜日)
19:00~21:00
場所・太華中学校体育館

第34回
健康・体力づくり運動推進全国大会

《山口大会》

《とくやまふれ愛ハイク》

日時 11月1日(日) 10:30出発
会場 徳山市陸上競技場
内容 コース:約6km
陸上競技場~遠石八幡宮~華西公園
~聖の森~華西公園(自由解散)
◆小雨決行、雨具・弁当持参、当日申し込み可。みなさん参加しましょう。



平成4年度 榊浜地区子ども会ジュニアリーダー研修会

趣旨

自治会単位での子どもたちの唯一の組織である子ども会の活動を活性化することは、学校5日制を迎える社会的状況から考えても、明日の地域社会を背負っていく人づくりをすすめる上で、重要なことです。

その子ども会に地域の一員として参画し、ボランティアとして活動するジュニアリーダーの研修を継続して実施する。

“明日の榊浜のリーダー” 育ち始める!

9月23日、第1回子ども会ジュニアリーダー研修会が開かれ、明日の榊浜のリーダーをめざして中学生8人が参加しました。

1つの地区で、このような事業が開かれることはめずらしく、より地域に根ざした人づくりができやすいものと期待されています。

当日は太華中学校の浴井校長先生から、リーダーとして「笑顔のすばらしさを忘れない」「人の身になって考える」ということを中心にお教を頂きました。

今後も2ヶ月に1度位開催の予定で、より多くの中学生の参加が望まれます。

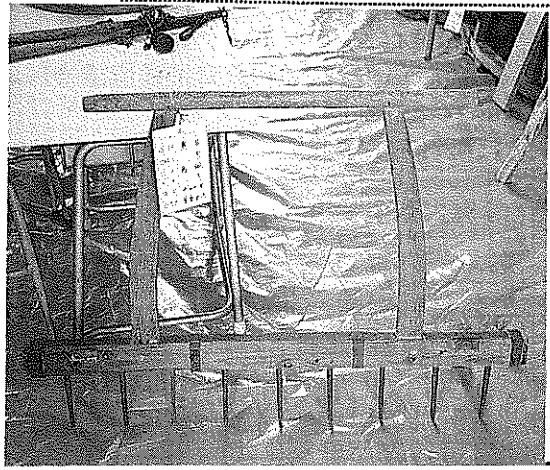
次回は、11月14日(第2土曜)午前9時から12時までコミュニティセンターで開かれます。

(問い合わせ先) 榊浜地区子ども会育成連絡協議会
☎25-0526 榊浜公民館



“鼓海の森”(保全林)炊事棟に
水道工事完備

◇キャンプ等でご利用の皆様には大変長らくご迷惑をおかけして居りました。このたび水道工事も終わりましたので、これからは快適なキャンプ、炊事ができると思います。なお、平常は水道水使用禁止としていますのでご利用の際は前もって榊浜公民館(25-0525)又は榊浜コミュニティセンター(25-2002)へご連絡下さい。



おめでとうございます

10/13 徳山市老人クラブ振興大会において、以下の方が表彰されました。

<一般功労表彰>
山本 文治(浴) 中川 久子(塩田)

<夫婦間看病表彰>
山形 弥一(中磯町)

<金婚者>
福永 茂雄・マサエ(旭町1) 温品 佐式・八重子(浴)

<米寿>
松本 米蔵(桜南団地) 浜辺 幸作(東本町2)
不破本 正雄(東本町1)

<会員増強優良クラブ>
第5長寿会(代表:磯崎 唯雄)
※県老連より表彰 長寿会連合会会長 柳 精之(旭町1)



【馬鍬(うますき)】
四月の普賢祭りも終ると農家はいよいよ田植の準備が忙しい、深く鋤き起された田は一面に水が張り込まれ、やがて六月となると赤や白の襟姿の早乙女が方々で田植唄を口ずさみ乍ら田植えに忙しい。

馬鍬は牛馬に引かせて田植前の田面を均一に馴らすための農具で、この作業の良否は田植に大変影響する。良く仕上げた田には苗が吸ひ込む様に楽しく植込まれる。そのため大切な作業の一つである。

以上は戦前の田植風景の一齣であるが現在は動力機械が総ての作業を行うようになったので馬鍬を見掛ける事は出

【馬鍬(うますき)】



